

お知らせ

平成29年 3月30日
林野庁 中部森林管理局

国立大学法人筑波大学、山梨大学、信州大学及び静岡大学と林野庁関東森林管理局及び中部森林管理局の連携と協力に関する協定の締結について（締結式の実施）

このたび、国立大学法人筑波大学、山梨大学、信州大学、静岡大学において4大学が連携し、地形や気象、生物多様性など山岳環境の課題解決に貢献できる専門家の育成を目的として、平成29年度から山岳域における新たな人材育成（修士課程）プログラムが開始されることとなりました。

これに伴い、大学側からフィールドの活用など国有林への協力要請があったことから、4大学と関東森林管理局及び中部森林管理局との間で、山岳域における諸課題の解決に必要な高度専門人材の育成、調査研究、技術開発等について連携及び協力して取り組むための協定を締結することとなり、下記のとおり協定の締結式を行いましたのでお知らせします。

記

1. 日 時

平成29年3月29日（水）13時10分～14時05分

2. 場 所

東京都千代田区霞が関1-2-1
農林水産省 第2特別会議室

3. 協定の内容

国立大学法人筑波大学、山梨大学、信州大学及び静岡大学の4大学と、中部山岳地域の国有林を管轄する林野庁関東森林管理局及び中部森林管理局の間で連携及び協力した取組を行い、山岳域における諸課題の解決に必要な高度専門人材の育成、調査研究、技術開発等を行うものです。

具体的には、以下の連携及び協力を予定しています。

- （1）森林管理局は大学の求めに応じ、中部山岳地域における国有林野等を活用した教育、試験・研究のためのフィールドの提供及び技術開発や研究の成果、資料等の提供へ協力する。
- （2）大学は森林管理局の求めに応じ、森林管理局が取り組む技術開発、調査研究等に対して指導及び助言を行う。

4. 締結式の様子



(集合写真)



(協定書への署名)



(協定概要の説明)



(会場の様子)

お問合せ先 >

中部森林管理局

企画調整課 河邊 TEL 050-3160-6506

技術普及課 有井 TEL 050-3160-6549